

【表紙】

【提出書類】

臨時報告書

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

2026年2月16日

【会社名】

株式会社モブキャストホールディングス

【英訳名】

MOBCAST HOLDINGS INC.

【代表者の役職氏名】

代表取締役 C E O 藪 考樹

【本店の所在の場所】

東京都渋谷区東一丁目26番30号

【電話番号】

03-6820-4191

【事務連絡者氏名】

取締役管理管掌 知久 峻輔

【最寄りの連絡場所】

東京都渋谷区東一丁目26番30号

【電話番号】

03-6820-4191

【事務連絡者氏名】

取締役管理管掌 知久 峻輔

【縦覧に供する場所】

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

- 当該事象の発生年月日

2026年2月13日（取締役会決議日）

- 当該事業の内容

（1）営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）

暗号資産評価損（営業外費用）

当社が購入した暗号資産の期末時点の保有残高に対する評価損として76万円を暗号資産評価損として計上しました。

新株予約権発行費（営業外費用）

2025年10月3日に提出いたしました有価証券届出書に記載した新株予約権付社債及び新株予約権証券の発行費用17百万円を計上しました。

減損損失（特別損失）

当社及び連結子会社が保有する固定資産について42百万円を減損損失として計上しました。

事業撤退損失（特別損失）

連結子会社がサービス終了に伴い、関連する固定資産について32百万円を事業撤退損失として計上しました。

（2）営業外費用及び特別損失の計上について（個別決算）

暗号資産評価損（営業外費用）

当社が購入した暗号資産の期末時点の保有残高に対する評価損として76万円を暗号資産評価損として計上しました。

新株予約権発行費（営業外費用）

2025年10月3日に提出いたしました有価証券届出書に記載した新株予約権付社債及び新株予約権証券の発行費用17百万円を計上しました。

減損損失（特別損失）

当社が保有する固定資産について34百万円を減損損失として計上しました。

関係会社事業損失引当金繰入額（特別損失）、貸倒引当金繰入額（特別損失）、関係会社株式評価損（特別損失）

連結子会社の業績悪化に伴い債務超過が拡大したことによる起因して、関係会社事業損失引当金繰入額12百万円、貸倒引当金繰入額82百万円、関係会社株式評価損88百万円を計上しました。

- 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、当社の2025年12月期第4四半期の連結決算及び個別決算において、以下の営業外費用及び特別損失を計上しました。

連結決算：暗号資産評価損（営業外費用） 76百万円

新株予約権発行費（営業外費用） 17百万円

減損損失（特別損失） 42百万円

事業撤退損失（特別損失） 32百万円

個別決算：暗号資産評価損（営業外費用） 76百万円

| | |
|----------------------|-------|
| 新株予約権発行費（営業外費用） | 17百万円 |
| 減損損失（特別損失） | 34百万円 |
| 関係会社事業損失引当金繰入額（特別損失） | 12百万円 |
| 貸倒引当金繰入額（特別損失） | 82百万円 |
| 関係会社株式評価損 | 88百万円 |

以上